

令和5年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立小岩第四中学校

校長名 鈴木 訓 文

名称:総合的な学習の時間

学校の教育目標	・明るく笑顔の絶えない生徒 ・ひとりだちのできる生徒 ・心身ともに健やかな生徒 ・心の豊かな生徒
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

自己の生き方を考え、主体的に学習に取り組む態度を育てる (1) 横断的・総合的な学習や探究的な学習に取り組む (2) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する能力や態度を身に付ける (3) 学び方やものの考え方を身に付ける (4) 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を高める (5) 自己の生き方を考えることができるようにする

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題にかかわる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。	探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題にかかわる概念を形成し探究的な学習のよさを理解するようにする。	探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題にかかわる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
実社会や実生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	実社会や実生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	実社会や実生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て情報を集め、整理・分析してまとめ・表現することができるようにする。
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	「主に環境にかかわる学習」 ・地球温暖化や緑化運動など環境にかかわる調査 ・食生活を振り返り、健康や安全に関する探究 - 身近な人の職業についての調べ学習	・自然の存在 ・働くこと、職業への関心 ・食生活(朝食)への関心
第2学年	「主に社会にかかわる学習」 ・正しい勤労観や職業観を養うための職場体験 ・食生活を振り返り、健康や安全に関する探究 - 学習活動に向けた調べ学習	・自然のかけがえのなさ ・働くことの意義、勤労観や職業観 ・食生活・生活リズムの改善
第3学年	「主に文化にかかわる学習」 ・京都・奈良の修学旅行のための調べ学習 ・食文化に関する学習 ・日本の伝統文化に目を向けた探究的な学習 ・日本の歴史文化を学び平和人権についての考察	・日本の伝統文化 ・体験を通して人権・福祉・平和の意識 ・健康を考えた食生活の実践

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
1年生は「環境」、2年生は「社会」、3年生は「文化」を主なテーマとした調べ学習や体験活動を行い、三年間を通して食育に取り組む	・協同的な学習活動の充実 ・各教科・道徳との関連的な指導の重視	学年だけでなく全校体制での支援と地域との協力	・個人内評価の重視 ・指導と評価の一体化の充実